

東京都医療勤務環境改善支援センターにおける平成28年度実績について（その2）

1 専門家による支援

② 訪問支援（組織力向上支援）

■ 取組開始に至る経緯

医療勤務環境改善セミナー（平成28年2月）でのアンケートにおいて

Q 勤務環境改善のためにどんな財政的支援が効果的か？

A 人材育成のための経費 44%

都内には中小病院が多く、外部の研修参加のための費用捻出が困難
⇒ 病院内研修などに支援センターのアドバイザーを講師として派遣してはどうか

■ 実績 実施医療機関数：8医療機関

【希望理由】

- ・管理職と一般職とのコミュニケーションをより円滑にし、不公平感の解消、離職率の低下に繋げたい。
- ・職員間におけるコミュニケーションを改善したい。
- ・医療職としても基本的なビジネススキルを身に付けたい。
- ・院内研修を外部講師とすることで新鮮さを持たせたい。

■ 事業内容

【対象】

医療機関等が企画する研修会等

【講師】

テーマに応じて講師を派遣

- ・医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）
- ・医業経営アドバイザー（医業経営コンサルタント）

【方法】

初回訪問時に、医療機関の現状と課題をヒアリングし、研修希望テーマと対象者、内容を確認

【終了後】

研修実施後に受講者にアンケートを実施

【対応テーマ例】

- 1 病院運営に関するデータの見方
例：財務諸表の解説
- 2 労働関係法規
例：知っておくべき労務知識
- 3 安全管理・リスク管理
例：医療安全の考え方
- 4 人事評価制度等
例：公平公正な人事評価制度
- 5 ハラスメント対策
例：職場におけるハラスメント事例
- 6 組織活性化のための様々なスキル
例：コーチング技法を活用したスタッフの育成

■ 研修内容

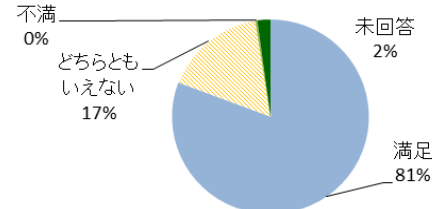
- A 管理職が創りだす働きやすい職場
：管理職対象
- B 働きやすい職場とコミュニケーション
：全職員対象
- C コミュニケーション力向上：全職員対象
- D 組織活性化のためのコーチングスキル研修
：管理監督職対象
- E 人事評価制度について：院長・事務長対象
- F 個人情報保護・情報セキュリティについて
：全職員対象
- G コミュニケーションの壁を乗り越える
コーチングスキル：主任級職以上

◇受講者アンケート

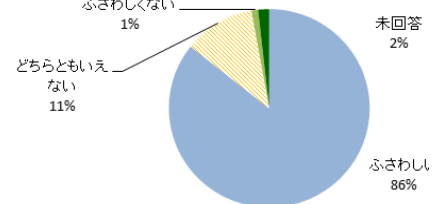
n=280人

（実施済み研修でのアンケート回答者数）

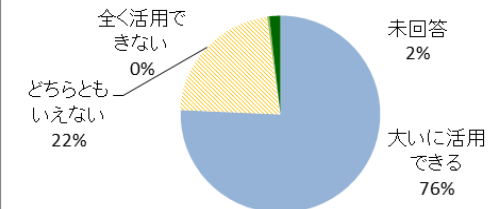
Q.研修全体を通していかがでしたか



Q.研修テーマは病院やあなたにふさわしかったですか



Q.今後の仕事に活かせると感じますか



Q.また外部講師による研修を受講したいですか

